# 山口県感染症発生週報

(第38调:平成30年9月17日~9月23日)

### 1 全数把握感染症

【2類感染症】

·結核:2例(防府、山口)

【3類感染症】

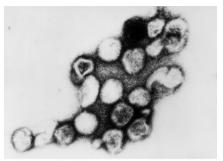
·腸管出血性大腸菌感染症:1例(宇部)

【5類感染症】

·侵襲性肺炎球菌感染症:1例(山口)

·百日咳:1例(下関)

・風しん:1例(下関)全国的に30~50代の男性に多い状況です。 風しんにかかったことがなく予防接種歴もない方は、予防接種を 受けることを検討してください。



臥しんウイルス CDC/ Dr. Erskine Palmer

## 2 定点把握感染症(5類感染症)

#### (1)特記事項

- ・RSウイルス感染症: 柳井、山口を除く地域で発生が多い状況です。
- ・A群溶血性レンサ球菌咽頭炎: 萩で警報レベルが続いています。

[警報レベル: 萩(3週目)]※

※警報レベル・注意報レベルの基準値詳細についてはHPをご覧ください。 http://kanpoken.pref.yamaguchi.lg.jp/jyoho/report2012/keihotyuuiho.php

#### (2)週別発生状況

疾患名	36週	37週	38週	疾患名	36週	37週	38週
インフルエンザ	0	3	1	ヘルパンギーナ	28	17	12
RSウイルス感染症	135	143	137		2	6	4
咽頭結膜熱	7	4	3		0	0	0
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	85	88		流行性角結膜炎	2	4	10
感染性胃腸炎	164	187	145	クラミジア肺炎	0	0	0
水痘	4	5	9	細菌性髄膜炎	0	0	0
手足口病	39	25	33	マイコプラズマ肺炎	0	0	0
伝染性紅斑	0	2	5		0	1	0
突発性発しん	23	21	19	感染性胃腸炎(ロタウイルス)	0	0	0

#### (3)地域別発生状況

疾患名	下関	岩国	柳井	周南	防府	口	宇部	長門	萩	全体
インフルエンザ	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
RSウイルス感染症	27	17	0	9	6	4	41	13	20	137
咽頭結膜熱	1	0	0	0	0	0	2	0	0	3
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	12	8	2	27	3	20	3	0	8	67
感染性胃腸炎	22	3	0	57	6	14	25	0	18	145
水痘 手足口病	0	0	1	1	2	2	3	0	0	9
	8	9	2	7	1	2	4	0	0	33
伝染性紅斑	0	0	0	5	0	0	0	0	0	5
突発性発しん	5	1	1	3	1	3	3	1	1	19
ヘルパンギーナ	4	0	0	4	0	1	3	0	0	12
流行性耳下腺炎	0	0	0	1	1	0	0	0	2	4
急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
流行性角結膜炎	1	2	2	0	0	5	0	0	0	10
クラミジア肺炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
細菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
マイコプラズマ肺炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
無菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

# 3 感染症発生動向調査における病原体検出情報

- •日本紅斑熱:リケッチア ジャポニカ(検体採取週 第37週)が検出されました。
- •風しん:風しんウイルス1E型(検体採取週 第38週)が検出されました。
- •インフルエンザ:インフルエンザウイルスA/H1pdm09型(検体採取週 第35週)が検出されました。